

【医師数(H12三師調査)】
 青棒グラフ
 市区町村毎のH12における
 1年目研修医数
 棒が高い
 研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
 H14三師調査(H12登録)
 - H12三師調査(H12登録)
 赤色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、増加地域
 緑色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、減少地域

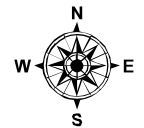
凡例
 □ 都道府県界

180

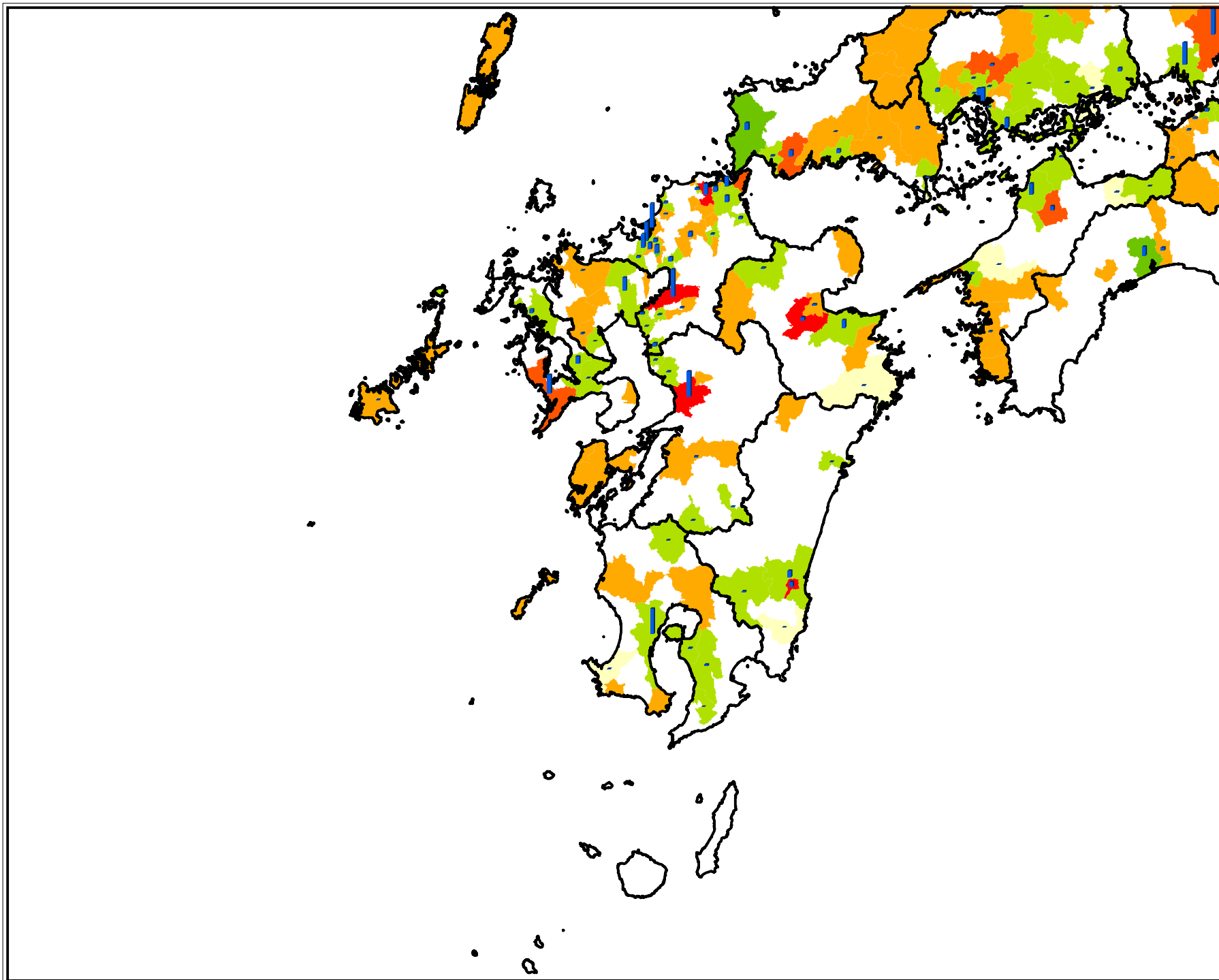
H12_医師数

医師1年目→3年目の移動

- ~ -30
- -29 - -15
- -14 - -1
- 0
- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 ~



0 12.525 50 km



【医師数(H18三師調査)】
 青棒グラフ
 市区町村毎のH18における
 1年目研修医数
 棒が高い
 研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
 H20三師調査(H18登録)
 - H18三師調査(H18登録)
 赤色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、増加地域
 緑色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、減少地域

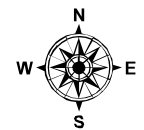
凡例
 □ 都道府県界

180

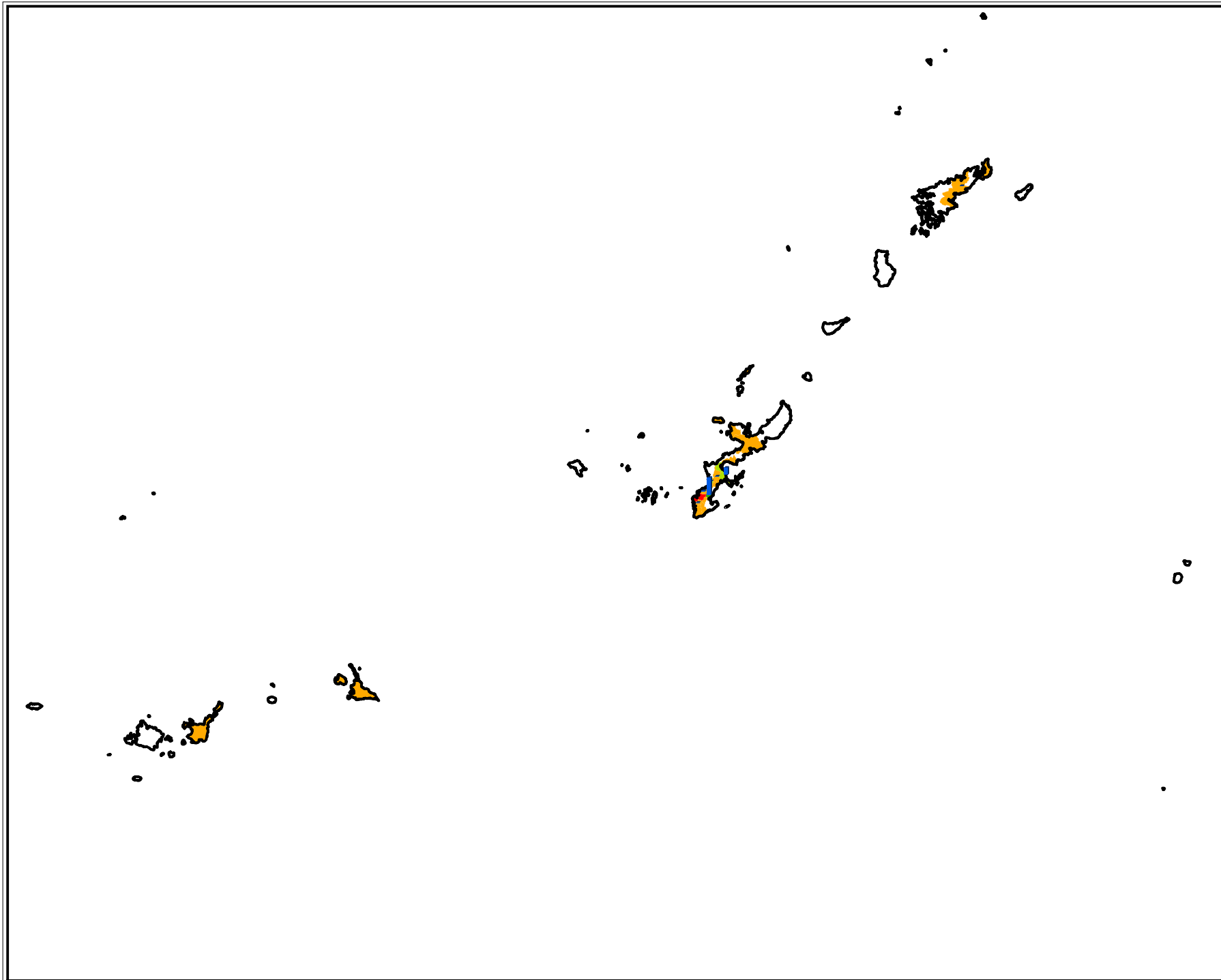
H18_医師数

医師1年目→3年目の移動

緑系
 ~ -30
 -29 - -15
 -14 - -1
 0
 1 - 5
 6 - 10
 11 ~



0 12.525 50 km



【医師数(H12三師調査)】
 青棒グラフ
 市区町村毎のH12における
 1年目研修医数
 棒が高い
 研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
 H14三師調査(H12登録)
 - H12三師調査(H12登録)
 赤色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、増加地域
 緑色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、減少地域

凡例

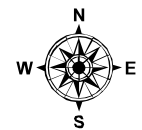
都道府県界

180

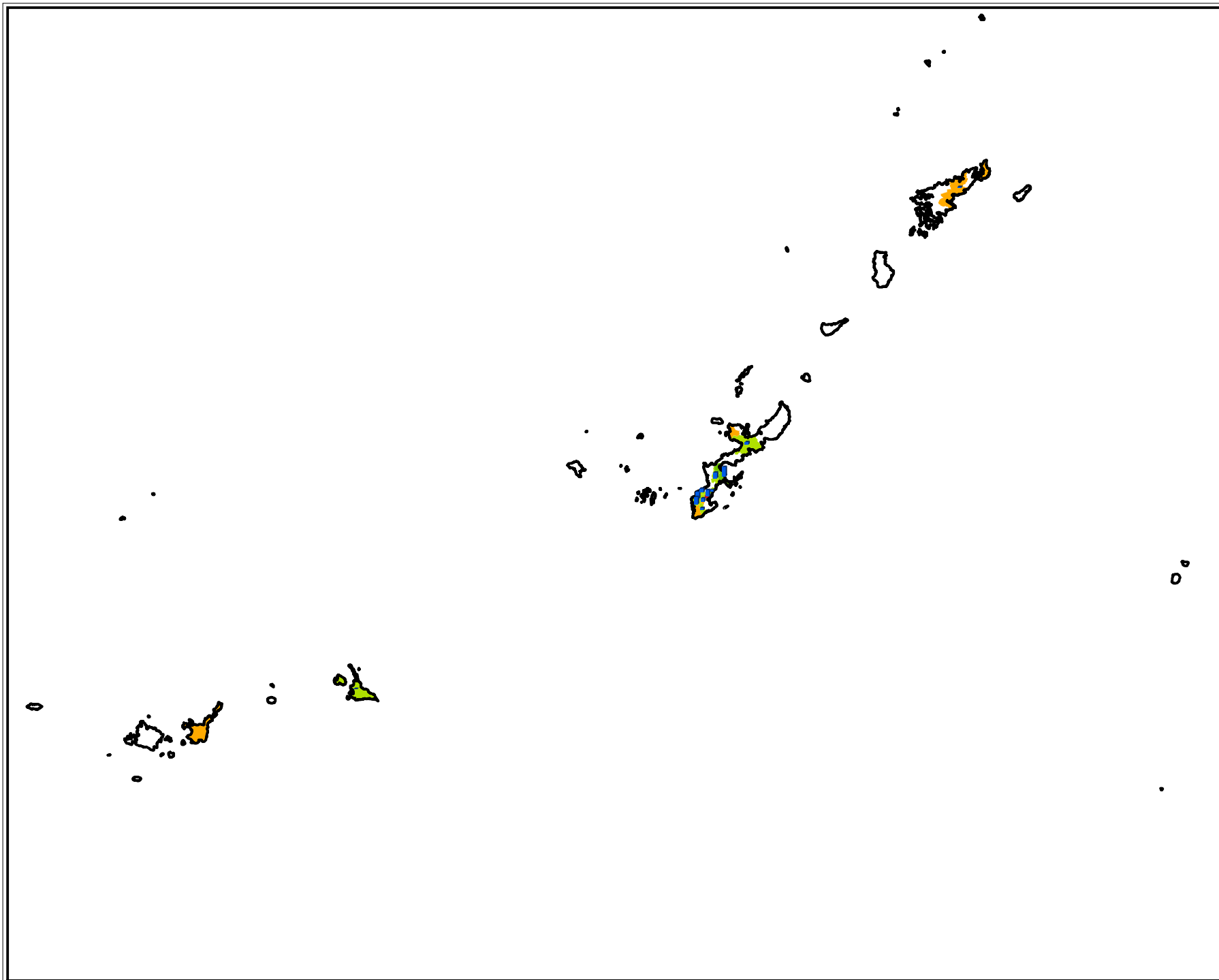
H12_医師数

医師1年目→3年目の移動

- ~ -30
- 29 - -15
- 14 - -1
- 0
- 1 - 5
- 6 - 10
- 11 ~



0 15 30 60 km



【医師数(H18三師調査)】
 青棒グラフ
 市区町村毎のH18における
 1年目研修医数
 棒が高い
 研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
 H20三師調査(H18登録)
 - H18三師調査(H18登録)
 赤色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、増加地域
 緑色系
 1年目医師と比べて
 3年目医師、減少地域

凡例

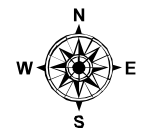
□ 都道府県界

180

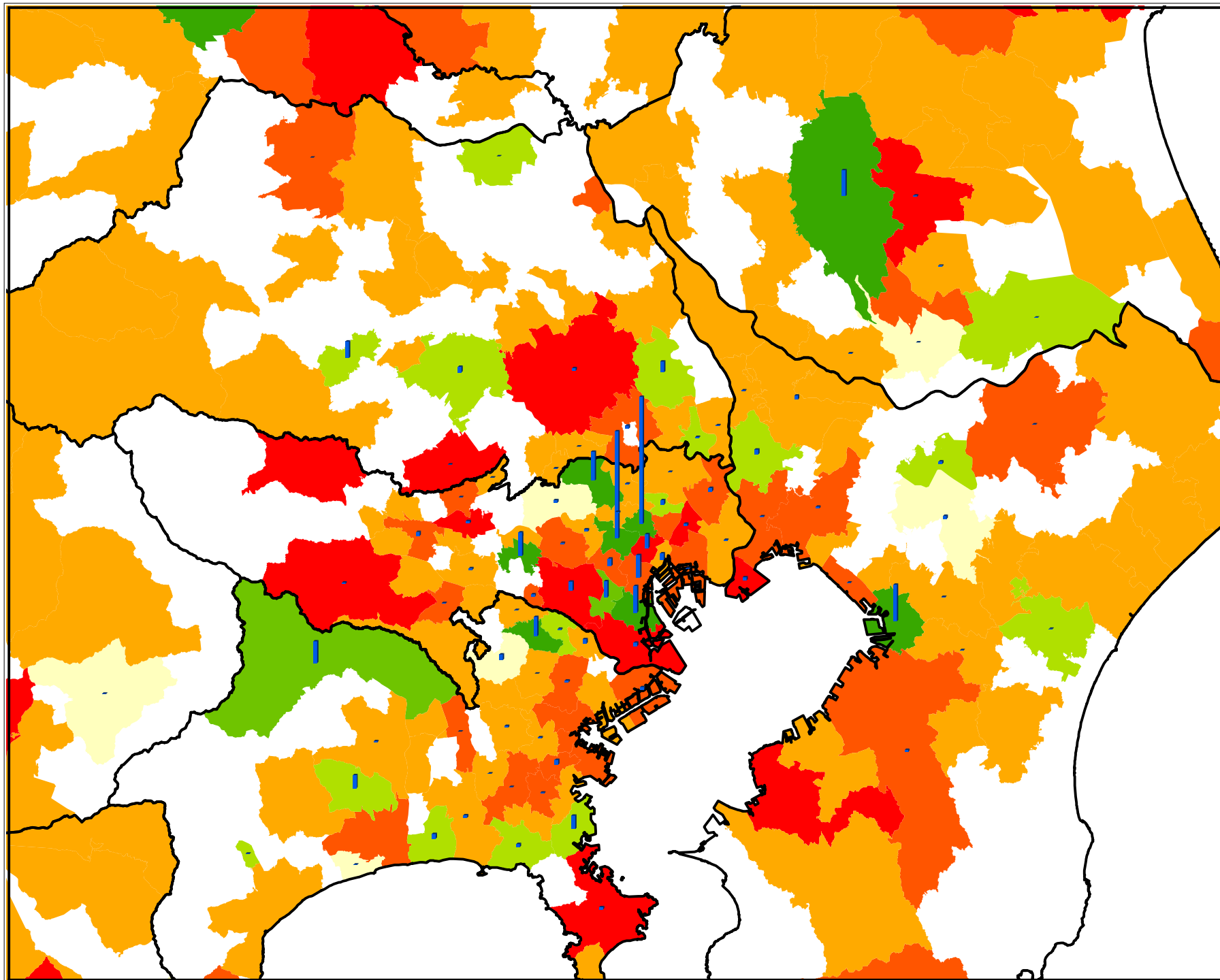
H18_医師数

医師1年目→3年目の移動

~ -30
 -29 - -15
 -14 - -1
 0
 1 - 5
 6 - 10
 11 ~



0 15 30 60 km



【医師数(H12三師調査)】
青棒グラフ
市区町村毎のH12における
1年目研修医数
棒が高い
研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
H14三師調査(H12登録)
－ H12三師調査(H12登録)
赤色系
1年目医師と比べて
3年目医師、増加地域
緑色系
1年目医師と比べて
3年目医師、減少地域

凡例

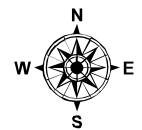
都道府県界

180

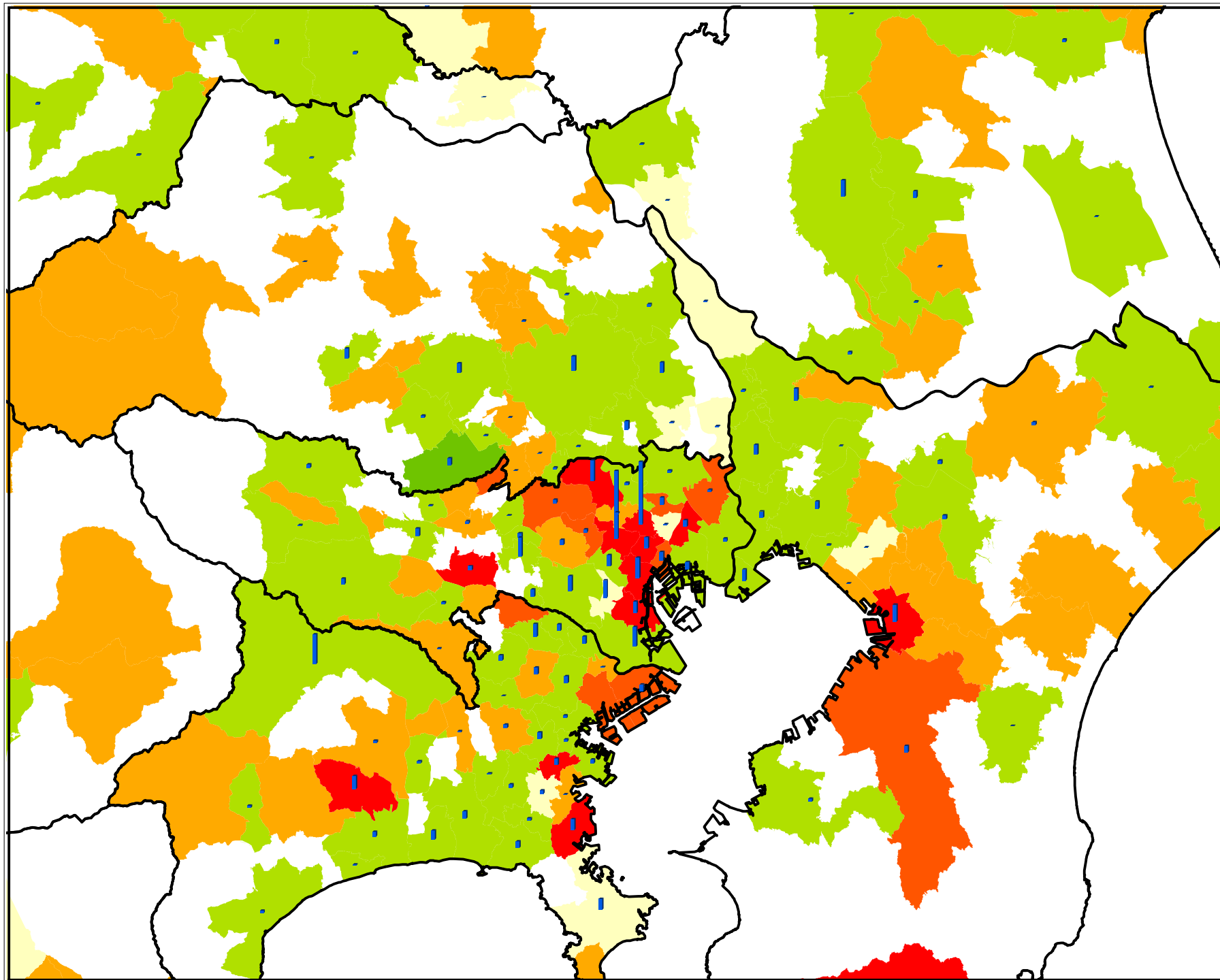
H12.医師数

医師1年目→3年目の移動

～ -30
-29 - -15
-14 - -1
0
1 - 5
6 - 10
11 ~



0 3 6 12 km



【医師数(H18三師調査)】
青棒グラフ
市区町村毎のH18における
1年目研修医数
棒が高い
研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
H20三師調査(H18登録)
－ H18三師調査(H18登録)
赤色系
1年目医師と比べて
3年目医師、増加地域
緑色系
1年目医師と比べて
3年目医師、減少地域

凡例

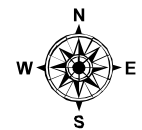
都道府県界

180

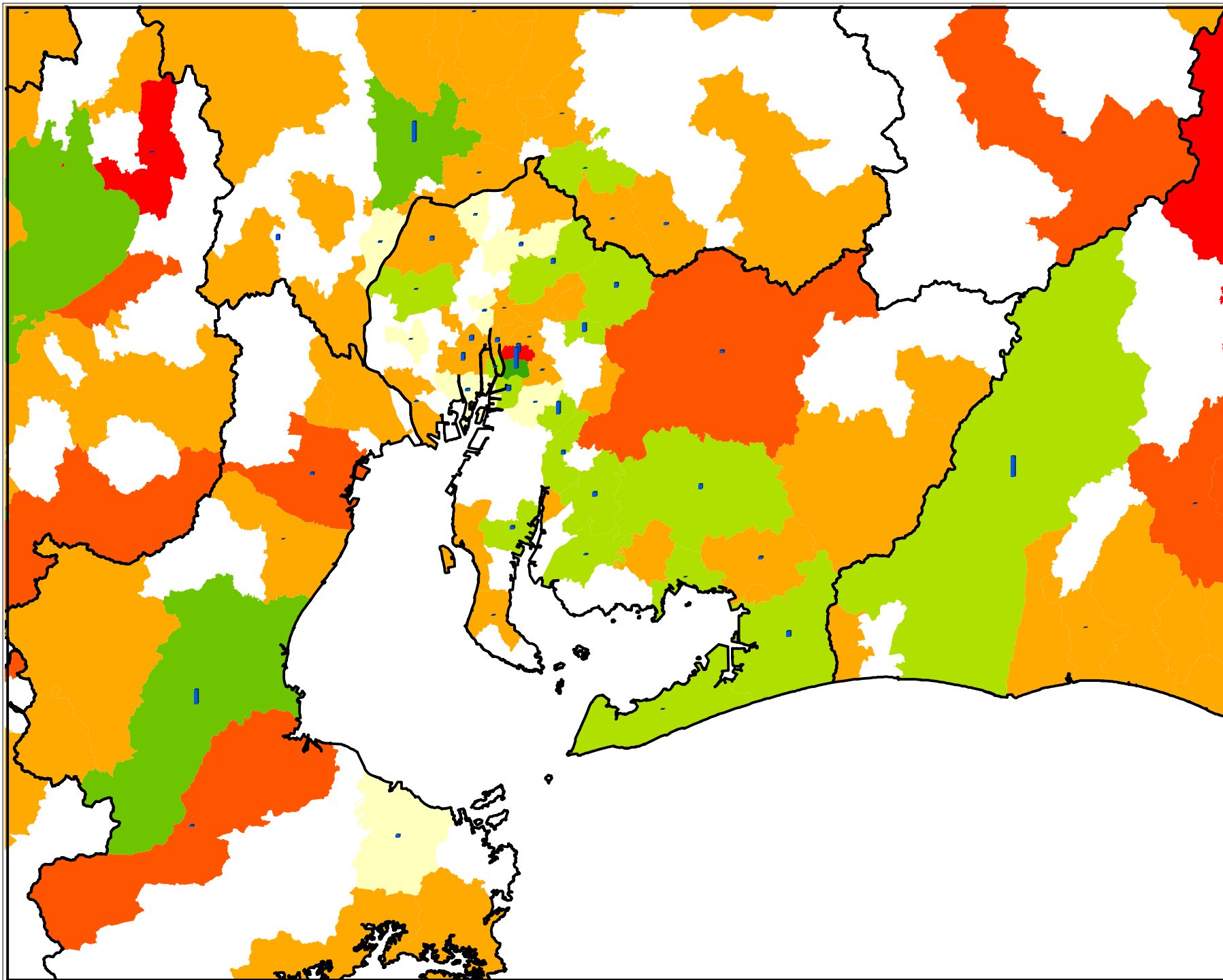
H18.医師数

医師1年目→3年目の移動

～ -30
-29 - -15
-14 - -1
0
1 - 5
6 - 10
11 ~





0 3 6 12 km




【医師数(H12三師調査)】
青棒グラフ
市区町村毎のH12における
1年目研修医数
棒が高い
研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
H14三師調査(H12登録)
－ H12三師調査(H12登録)
赤色系
1年目医師と比べて
3年目医師、増加地域
緑色系
1年目医師と比べて
3年目医師、減少地域

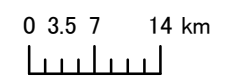
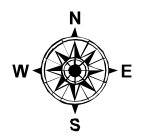
凡例
 都道府県界

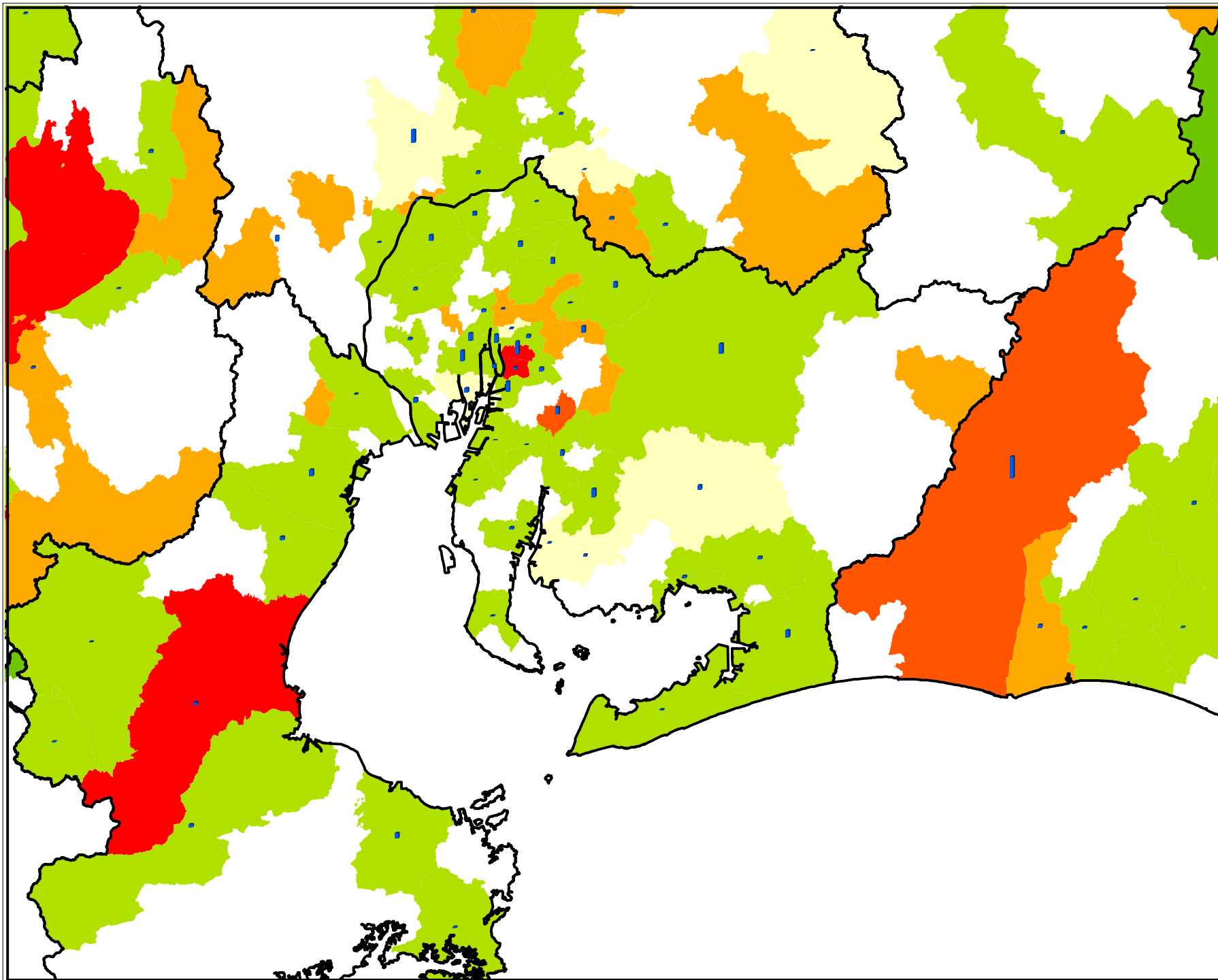
 180

 H12_医師数

医師1年目→3年目の移動

	～ -30
	-29 - -15
	-14 - -1
	0
	1 - 5
	6 - 10
	11 ~





【医師数(H18三師調査)】
青棒グラフ
市区町村毎のH18における
1年目研修医数
棒が高い
研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
H20三師調査(H18登録)
－ H18三師調査(H18登録)
赤色系
1年目医師と比べて
3年目医師、増加地域
緑色系
1年目医師と比べて
3年目医師、減少地域

凡例
□ 都道府県界

180

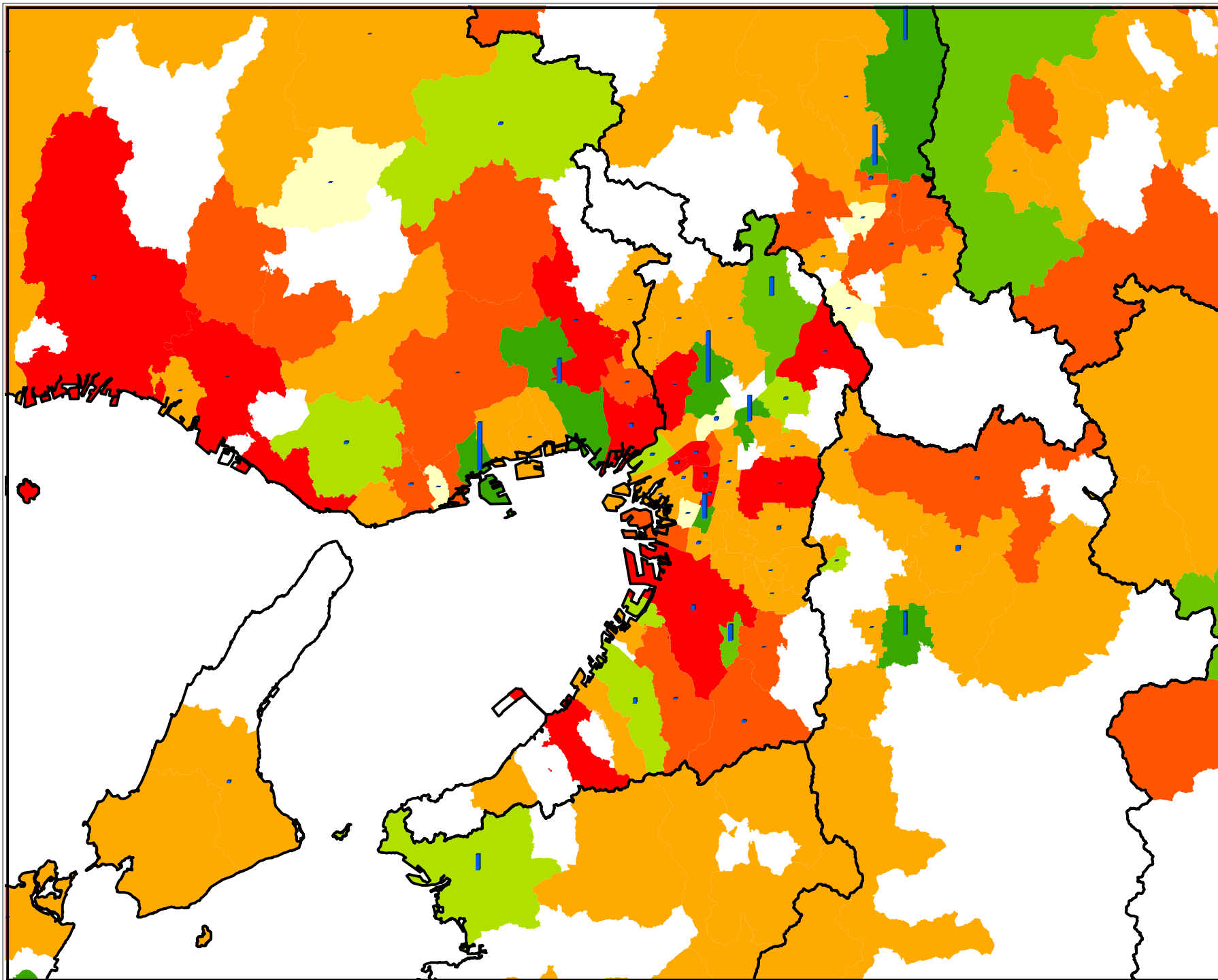
H18_医師数

医師1年目→3年目の移動

~ -30
 -29 - -15
 -14 - -1
 0
 1 - 5
 6 - 10
 11 ~



0 3.5 7 14 km



【医師数(H12三師調査)】
青棒グラフ
市区町村毎のH12における
1年目研修医数
棒が高い
研修医数が多い

【医師1年目→3年目の移動】
H14三師調査(H12登録)
－ H12三師調査(H12登録)
赤色系
1年目医師と比べて
3年目医師、増加地域
緑色系
1年目医師と比べて
3年目医師、減少地域

凡例

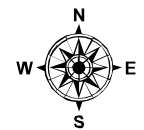
□ 都道府県界

180

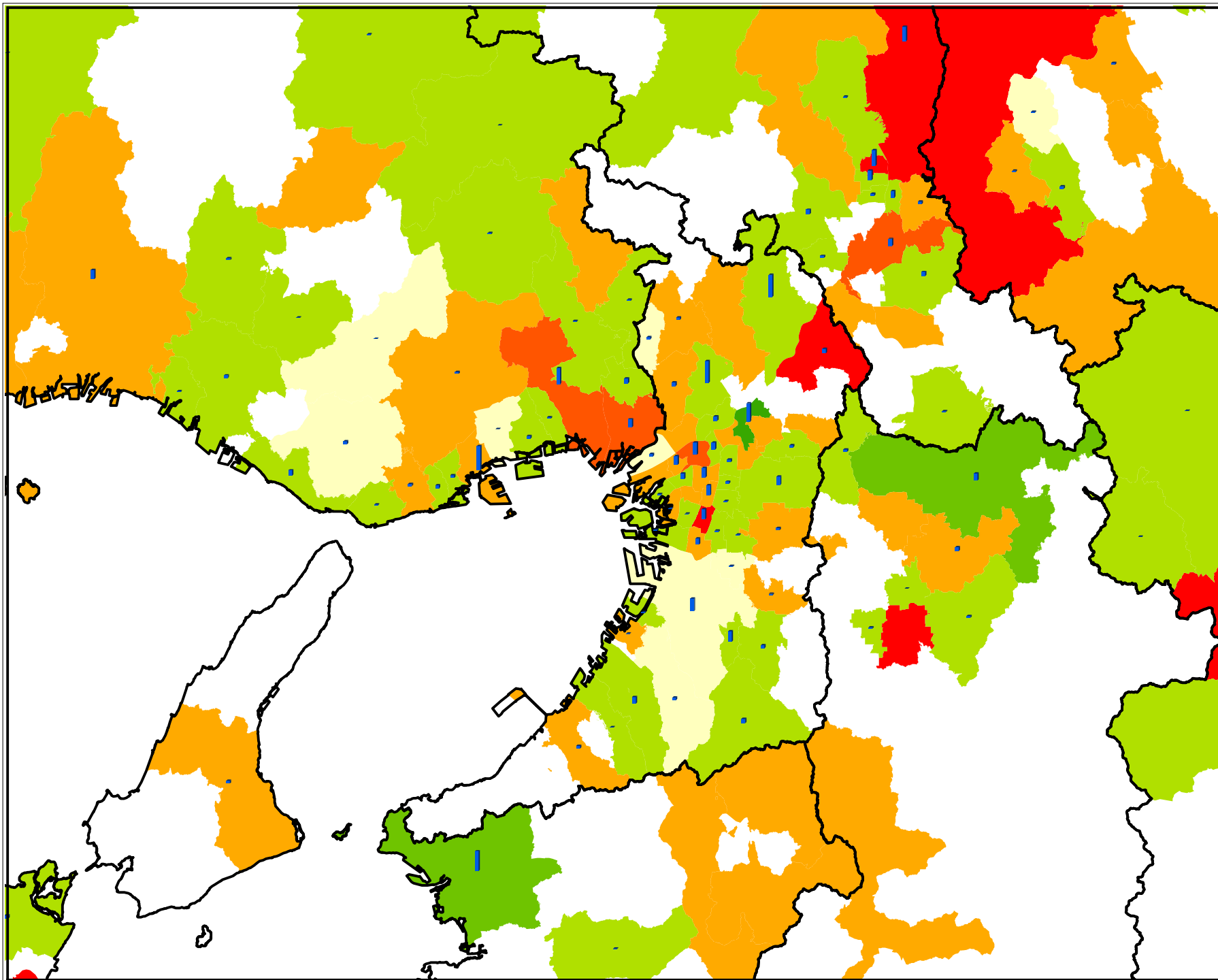
H12.医師数

医師1年目→3年目の移動

~ -30
 -29 - -15
 -14 - -1
 0
 1 - 5
 6 - 10
 11 ~



0 2.5 5 10 km



【医師数(H18三師調査)】
青棒グラフ
市区町村毎のH18における
1年目研修医師
棒が高い
研修医師が多い

【医師1年目→3年目の移動】
H20三師調査(H18登録)
－ H18三師調査(H18登録)
赤色系
1年目医師と比べて
3年目医師、増加地域
緑色系
1年目医師と比べて
3年目医師、減少地域

凡例

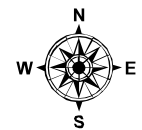
都道府県界

180

H18.医師数

医師1年目→3年目の移動

~ -30
 -29 - -15
 -14 - -1
 0
 1 - 5
 6 - 10
 11 ~



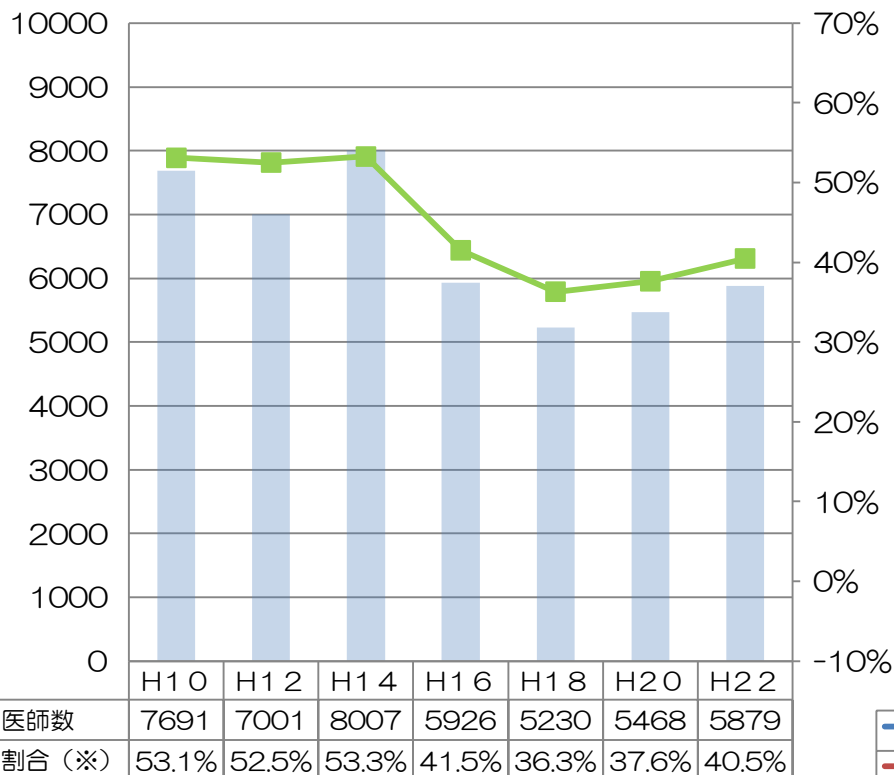
0 2.5 5 10 km

資料1-3. 医育機関及びその他の病院における 若年医師数の推移

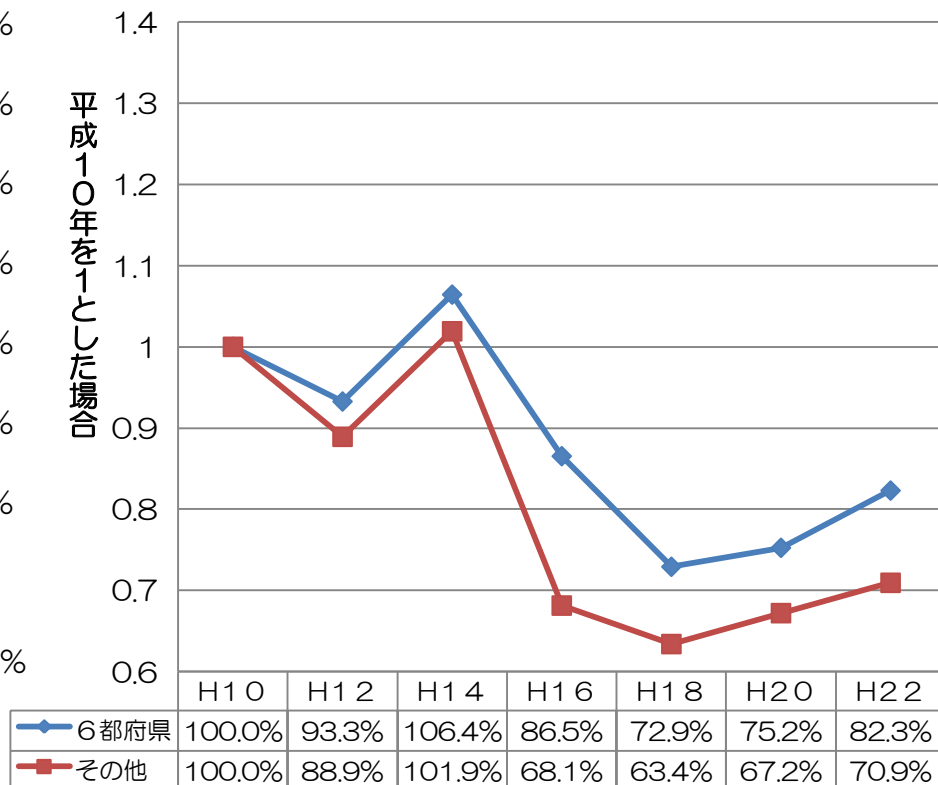
医育機関における臨床研修医数(※)の推移 (6都府県・その他の道県別)

○ 医育機関に勤務する1・2年目医師数は、平成16・18年に減少、平成18年以降は6都府県、その他の道県ともに増加傾向。

医育機関における医籍登録後 1・2年目医師数



医育機関における医籍登録後1・2年目 医師数(6都府県とその他別)



※臨床研修医数・・・医籍登録後1・2年目医師数

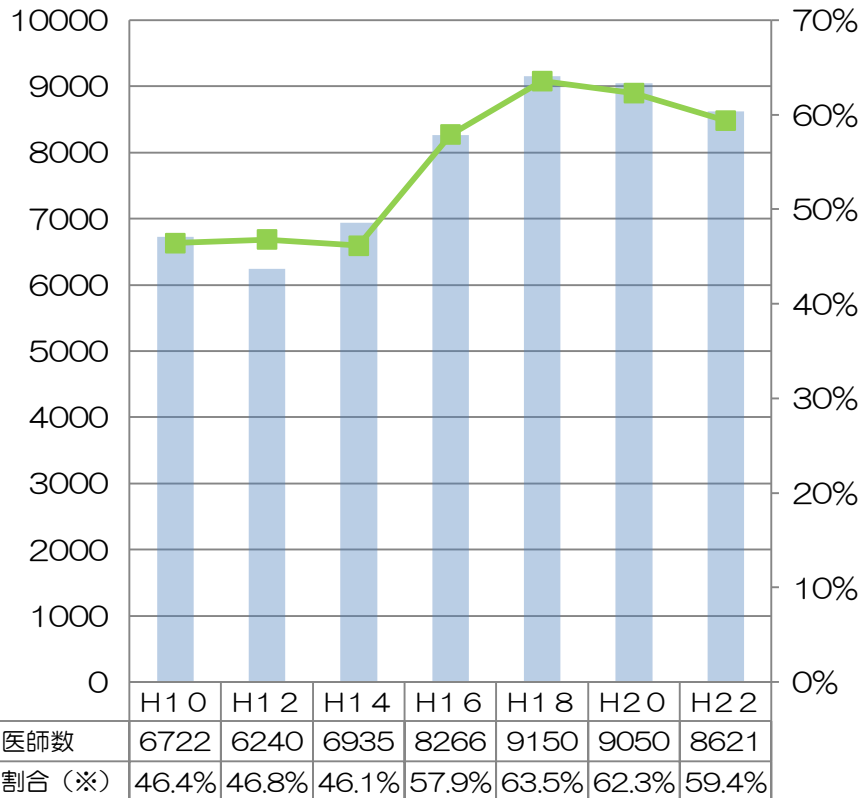
※割合・・・医療機関(診療所・病院)に従事する医籍登録後1・2年目医師総数に占める割合

出典)厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師調査

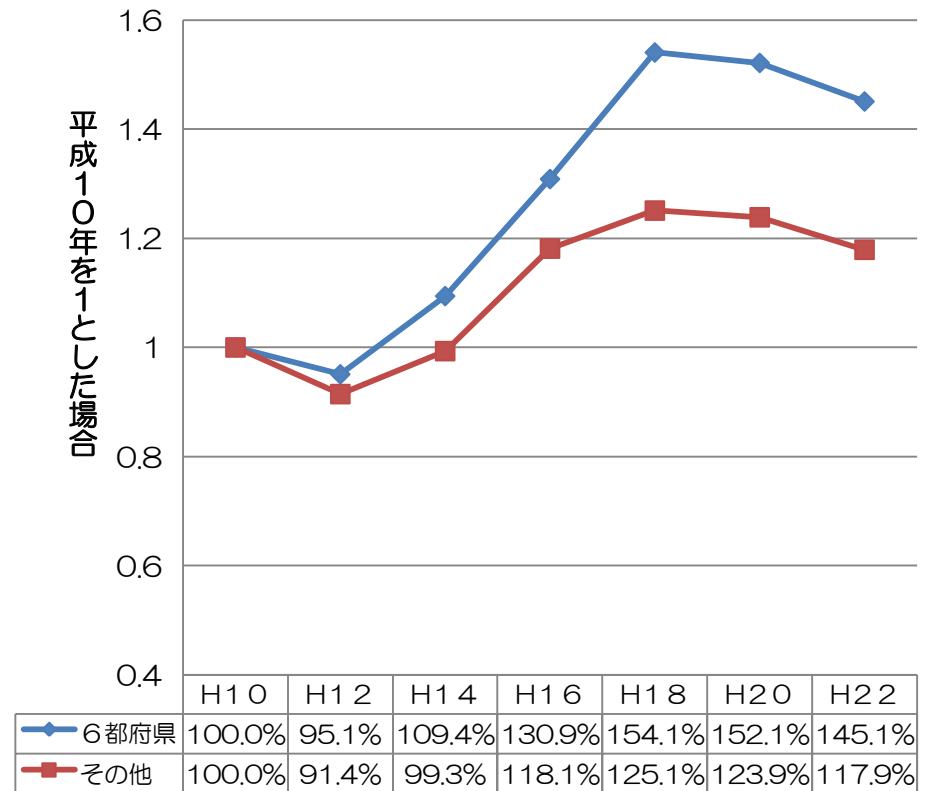
病院（医育機関除く）における臨床研修医数（※）の推移 （6都府県・その他の道県別）

○ 医育機関以外の病院に勤務する1・2年目医師数は、平成12～18年は増加、平成18年以降は6都府県、その他の道県ともに減少傾向。

病院（医育機関除く）における医籍登録後
1・2年目医師数



病院（医育機関除く）における医籍登録後
1・2年目医師数



※臨床研修医数・・・医籍登録後1・2年目医師数

※割合・・・医療機関（診療所・病院）に従事する医籍登録後1・2年目医師総数に占める割合

出典）厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師調査

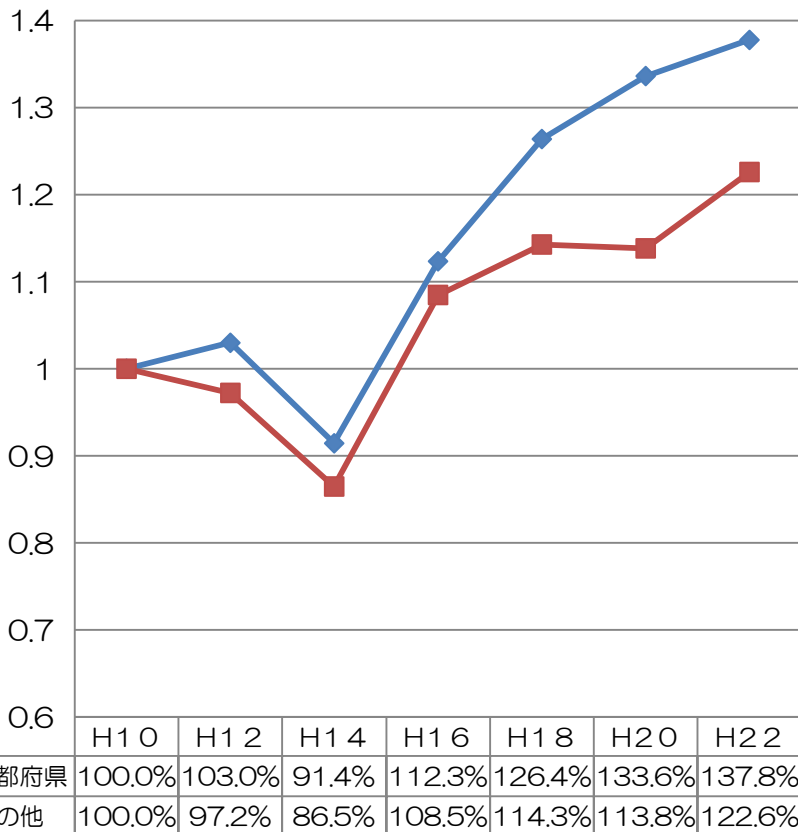
医籍登録後3・4年目医師数の推移

資料1-3

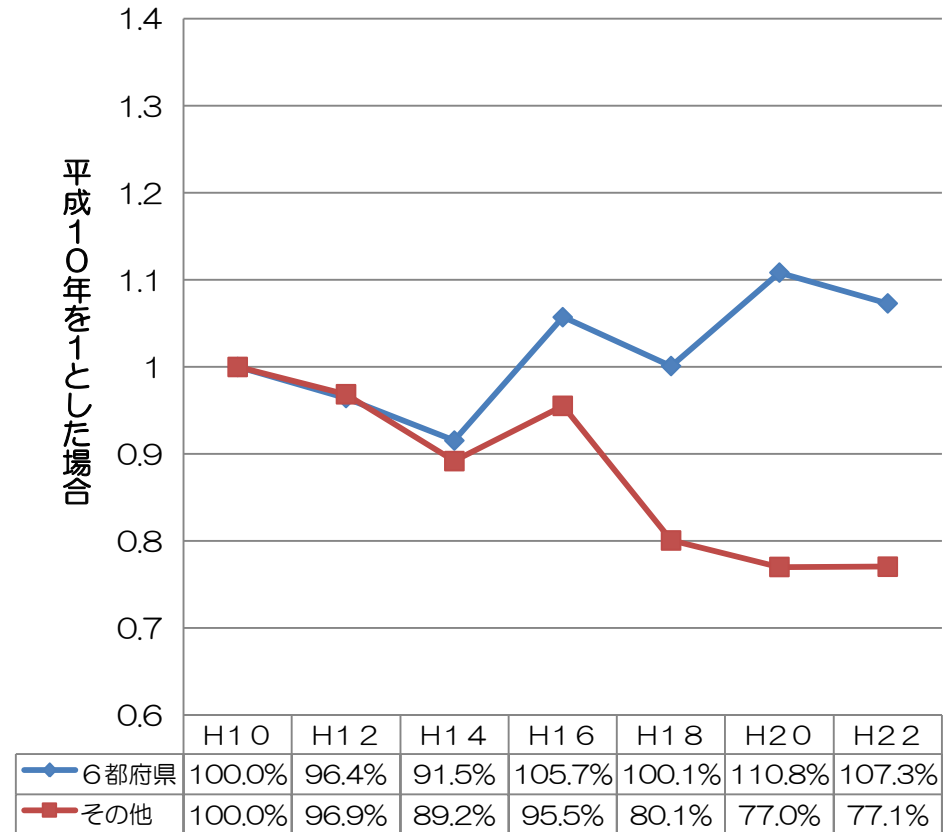
(従事する病院の種別および6都府県・その他の道県別)

- 医育機関における3・4年目医師数は、制度導入後、6都府県、その他の道県ともに増加傾向。
- 病院(医育機関除く)における3・4年目医師数は、制度導入後、6都府県では増加。その他の道県では、制度導入前より減少傾向にあったが、制度導入後この傾向が緩やかになった。

医育機関



病院(医育機関除く)



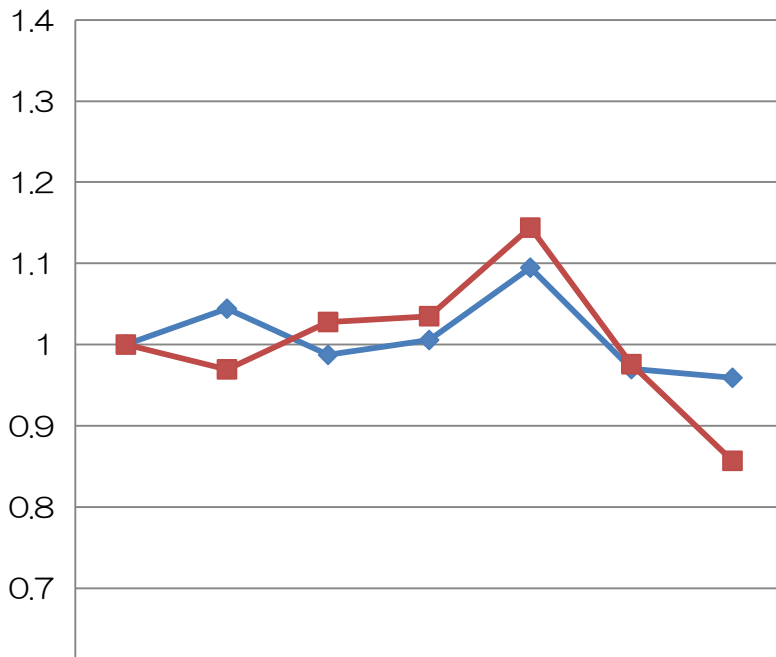
医籍登録後5・6年目医師数の推移

資料1-3

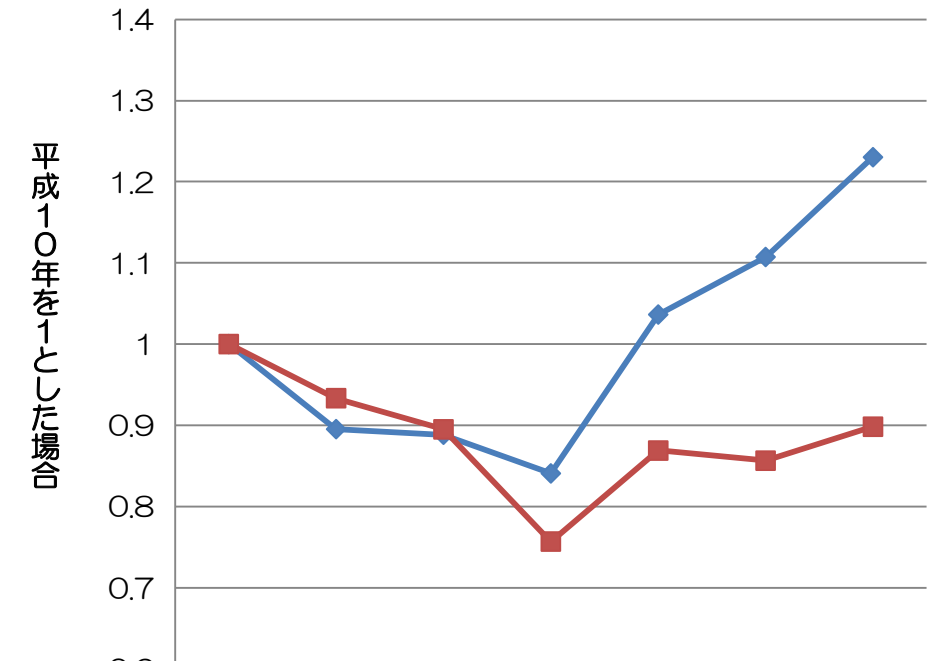
(従事する病院の種別および6都府県・その他の道県別)

- 医育機関における5・6年目医師数は、6都府県では制度導入前後で大きな変化はみられない。その他の道県においては平成18年以降減少傾向。
- 病院(医育機関除く)における5・6年目医師数は、6都府県、その他の道県ともに制度導入前は減少傾向、制度導入後は増加傾向。

医育機関



病院(医育機関除く)



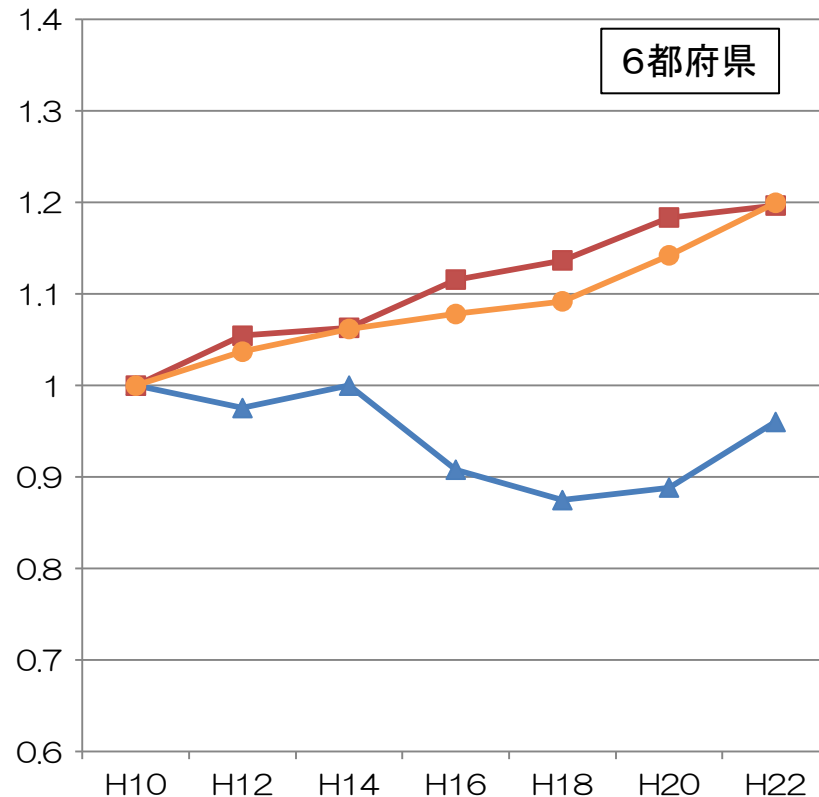
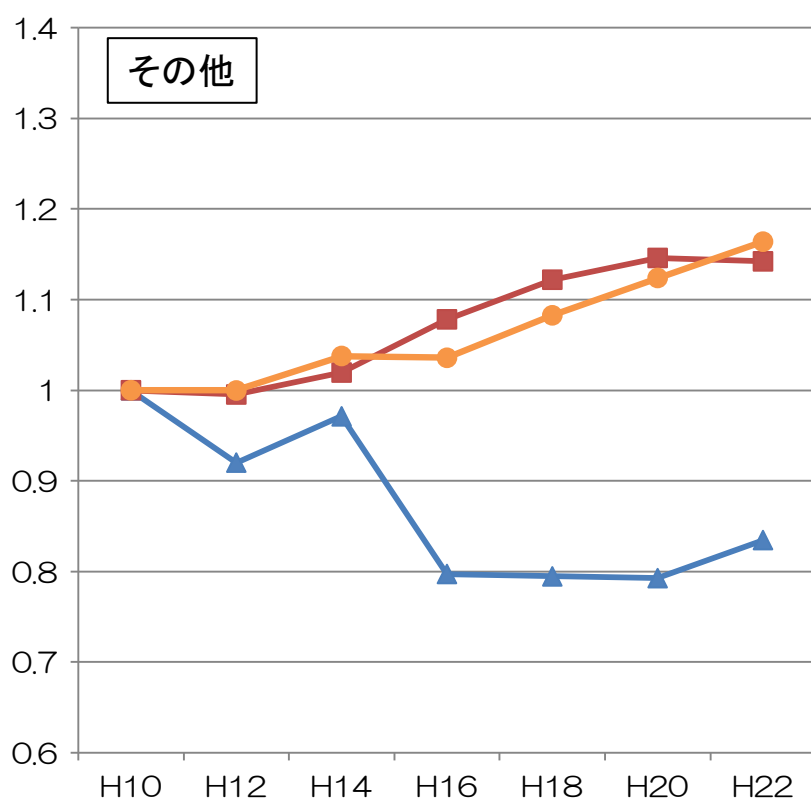
医育機関における20代・30代医師数の推移

資料1-3

- 医育機関に勤務する医師総数は、6都府県、その他の道県ともに増加傾向。
- 6都府県、その他の道県ともに、平成16年以降、30代の医師は増加傾向、20代の医師は減少傾向にあったが、近年は不変もしくはやや増加傾向。

医育機関における医師総数（※）
（平成10年を1とした場合）

▲ 20代(医育) ■ 30代(医育) ● 総数(医育)



※医師総数・臨床系以外の大学院生や勤務者は含まない。

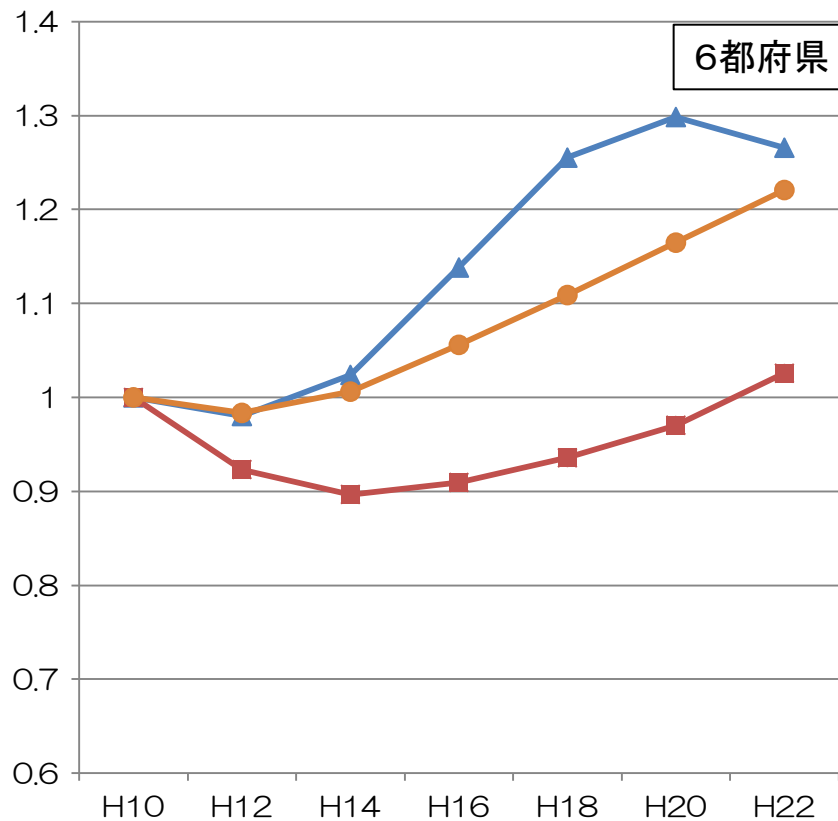
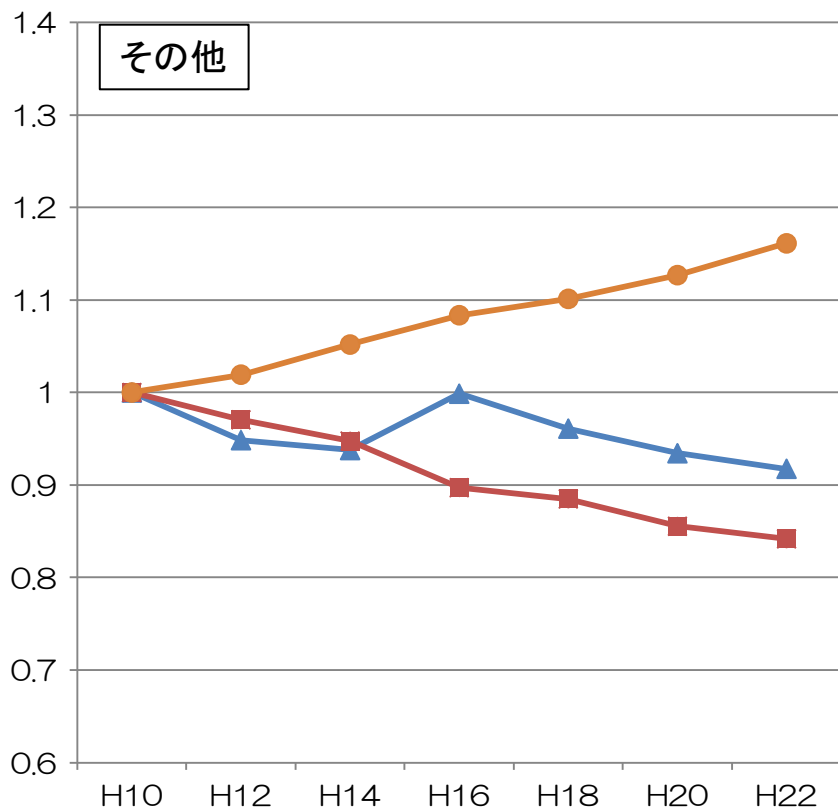
病院（医育機関除く）における20代・30代医師数の推移

- 病院（医育機関を除く）に勤務する医師総数は、6都府県、その他の道県ともに増加傾向。
- 20代、30代の医師ともに、6都府県では平成16年以降概ね増加傾向、その他の道県では概ね減少傾向。

資料1-3

病院（医育機関除く）における医師総数（※）
（H10を1とした場合）

▲ 20代(病院) ■ 30代(病院) ● 総数(病院)



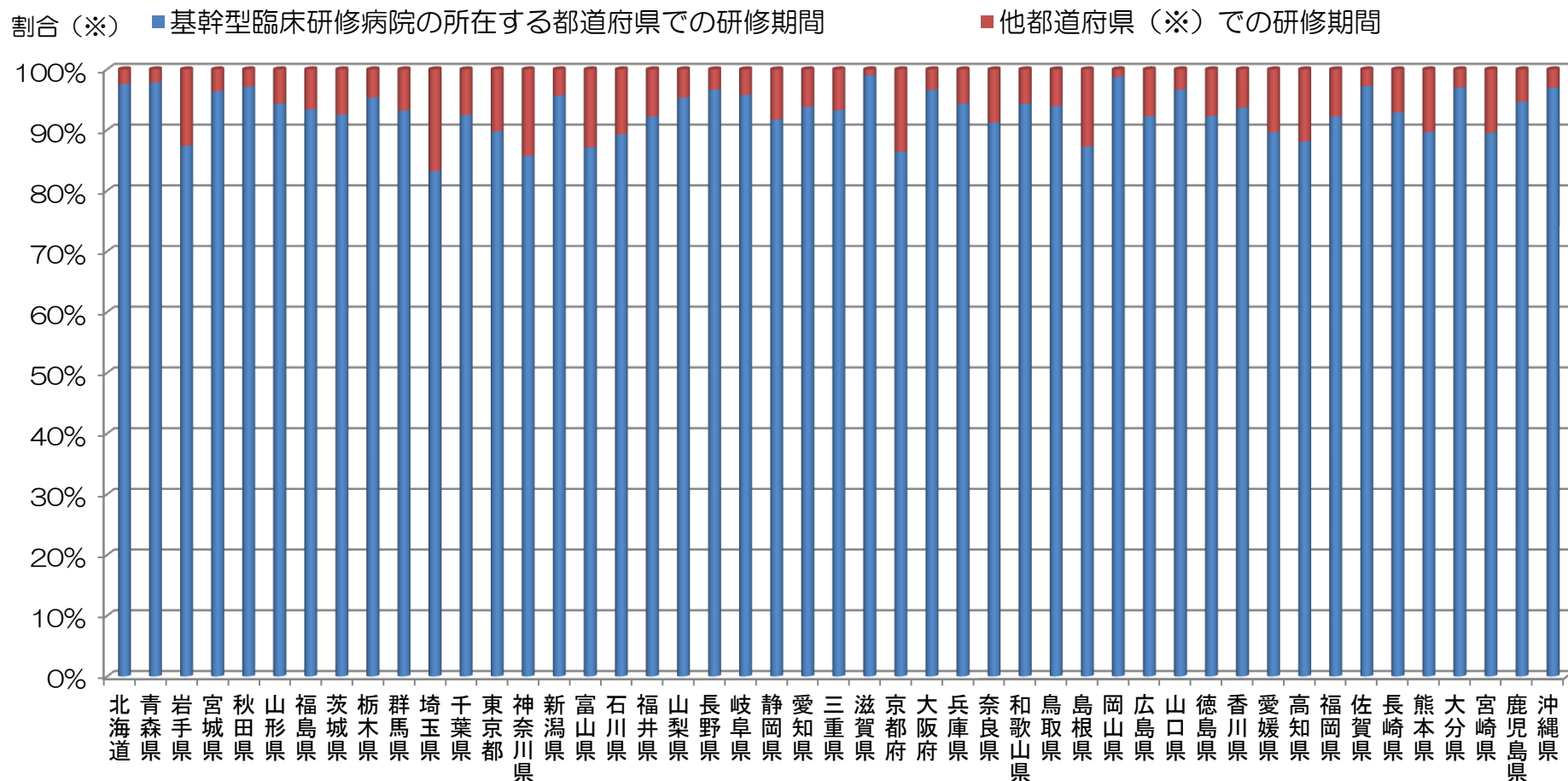
※医師総数・臨床系以外の大学院生や勤務者は含まない。

資料1-4. 臨床研修の実施場所

臨床研修の実施場所①

(基幹型病院が所在する都道府県別)

○ 大都市を抱える都府県の基幹型臨床研修病院では、他県での研修期間を長く設ける傾向がある。



※他都道府県……採用された基幹型病院が所在する都道府県以外で研修を実施した期間

※割合……臨床研修を実施した期間のうち、採用された都道府県以外で行った研修期間の割合

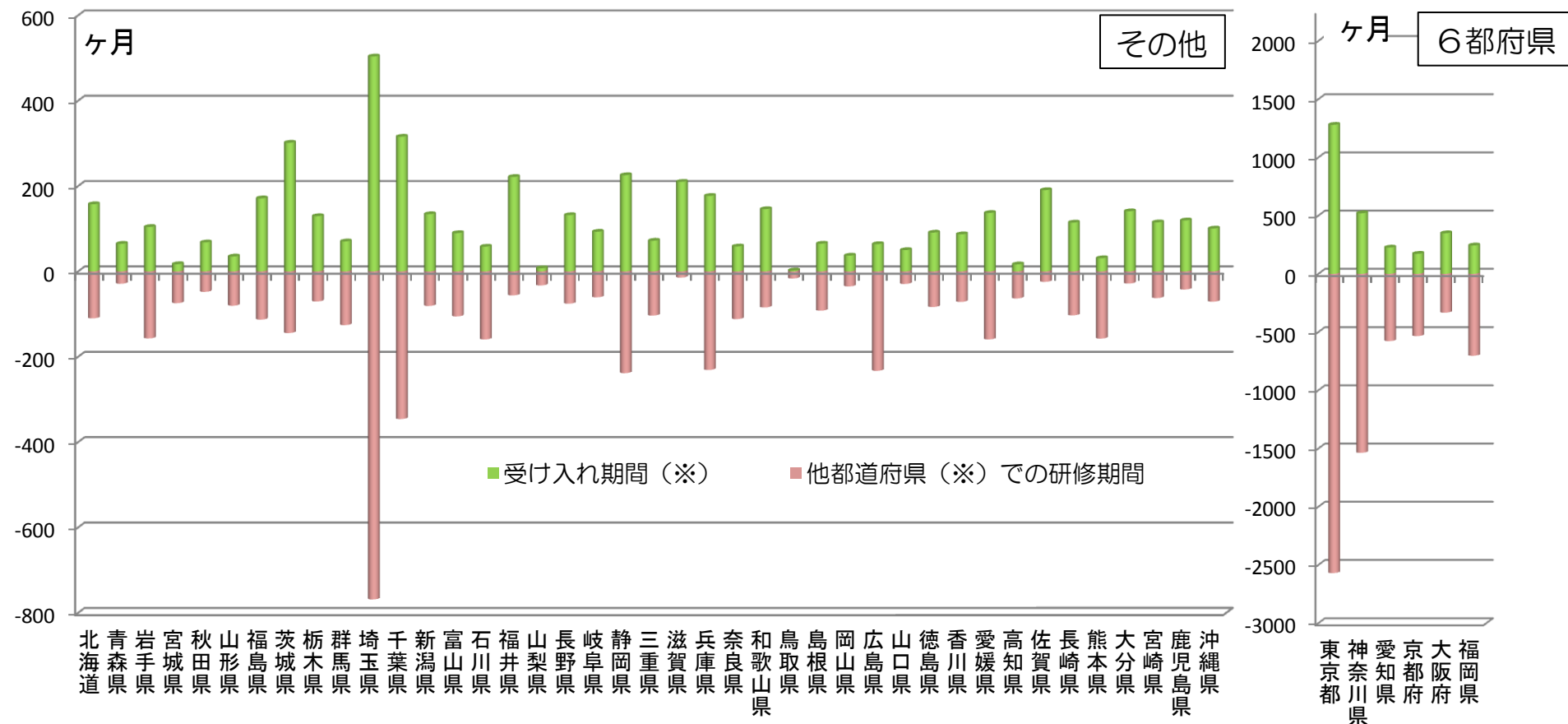
出典：平成23年臨床研修修了者調査より(厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室調べ)

平成23年3月に臨床研修を修了する研修医を対象

→回収数/対象数=5871/7571(78.1%)

臨床研修の実施場所② (研修基幹型病院が所在する都道府県別)

- 大都市を抱える都府県では、他県の基幹型病院からの研修医を受け入れている期間よりも、自県の研修医が他県において研修する期間の方が長く、逆に地方では他県からの研修医を受け入れている期間が長い傾向が見られる。



※受け入れ期間……他都道府県で採用された臨床研修医を受け入れている期間

※他都道府県での研修期間……各都道府県で採用された臨床研修医が、他の都道府県で研修している期間(延べ)

出典:平成23年臨床研修修了者調査より(厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室調べ)

平成23年3月に臨床研修を修了する研修医を対象

→回収数/対象数=5871/7571(78.1%)

資料1－5. 臨床研修医の医師不足地域での 従事についての考え

医師不足地域での従事について

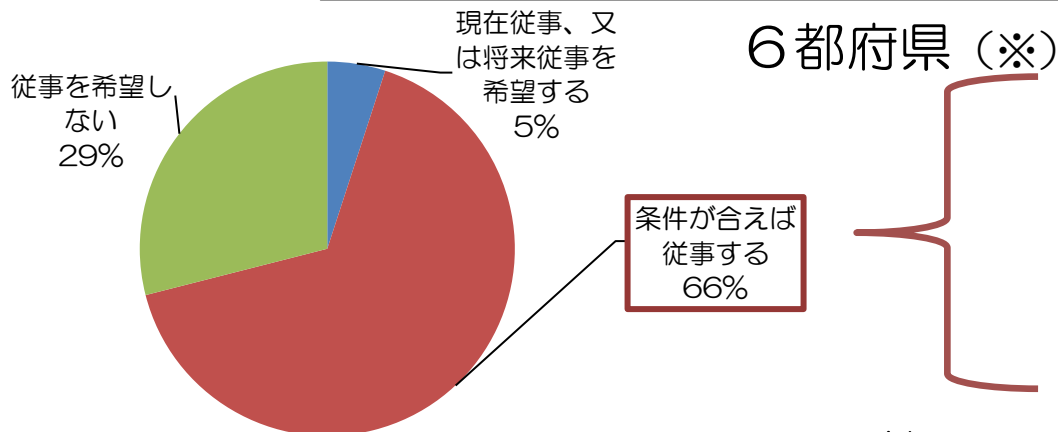
出身地（※）別

資料1-5

○ 医師不足地域での従事についての考えの違いは、出身地よりも研修を行った場所の違いによるところが大きい。

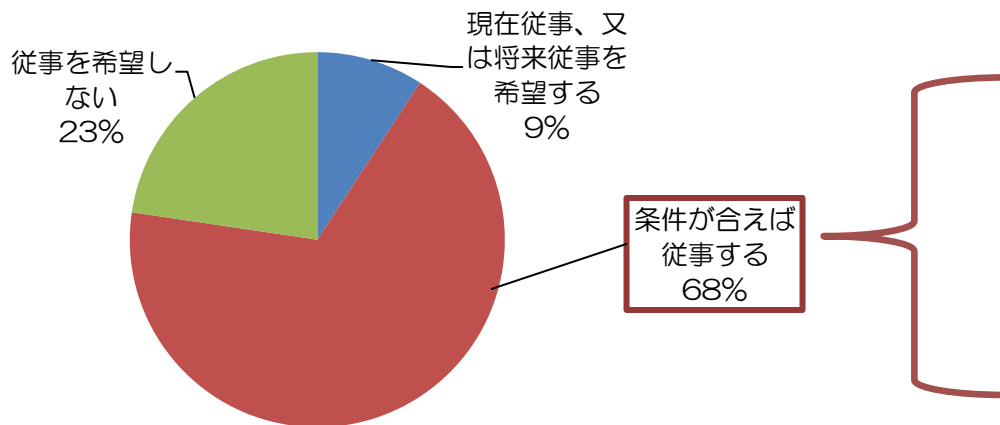
設問：医師不足地域の医療に従事することについてどのようにお考えですか。

→「条件が合えば従事したい」と回答した場合には、その理由についても回答（複数回答可）



○1 一定の期間に限定されている	57.8%
○2 自分と交代できる医師がいる	48.4%
○3 給与がよい	43.8%

その他（※）



○1 一定の期間に限定されている	52.4%
○2 自分と交代できる医師がいる	51.2%
○3 給与がよい	42.1%

※出身地……医学部に入学するまで、最長期間過ごした都道府県

※6都府県…東京・神奈川・愛知・京都・大阪・福岡

※その他…海外含む

出典：平成23年臨床研修修了者調査より（厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室調べ）
平成23年3月に臨床研修を修了する研修医を対象

→回収数/対象数=5871/7571(78.1%)

医師不足地域での従事の考えについて

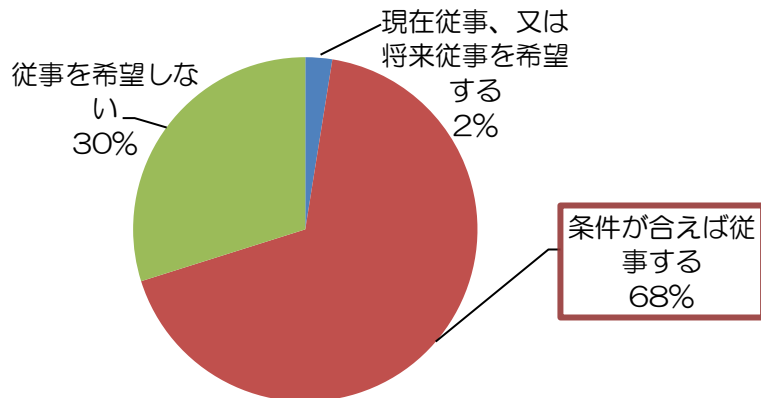
資料1-5

臨床研修を行った都道府県別（※）

設問：医師不足地域の医療に従事することについてどのようにお考えですか。

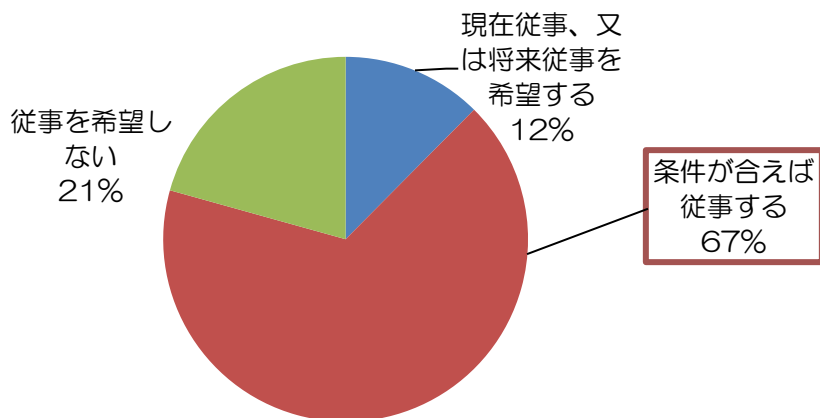
→「条件が合えば従事したい」と回答した場合には、その理由についても回答（複数回答可）

6都府県



01 一定の期間に限定されている	45.3%
02 自分と交代できる医師がいる	38.0%
03 給与がよい	34.4%

その他



01 一定の期間に限定されている	52.3%
02 自分と交代できる医師がいる	51.8%
03 他病院とのネットワーク・連携がある	42.1%

※臨床研修を行った都道府県……採用された臨床研修基幹型病院の所在する都道府県

出典：平成23年臨床研修修了者調査より（厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室調べ）

平成23年3月に臨床研修を修了する研修医を対象

→回収数/対象数＝5871/7571(78.1%)